

## 第4回 神社小学校・大湊小学校統合準備会 会議録（要旨）

1. 日 時 平成25年12月2日（月）午後7時30分から午後8時50分
2. 場 所 大湊町振興会事務所 会議室
3. 出席者 委 員 17名  
事務局 6名  
その他 2名  
傍聴希望者 0名

### 4. 議題等

- (1) 統合校の建設地の選定について
- (2) その他

### 5. 会議内容

- 会議の「公開」「非公開」について —
- 会 長 まず、本日の会議は、前回同様「建設地」の協議になる。統合までのスケジュールに影響することが懸念されることから、本日の会議も前回同様「非公開」としてよいか。
- 各委員 異議なし。
- 会 長 では、本日の会議は「非公開」とする。  
また、本日の協議事項については、他の方へのお話をご遠慮いただくということで、委員の皆さんの心の中でとめて置いていただきたい。
- 開会宣言 —
- 会 長 ただ今から「第4回 神社小学校・大湊小学校統合準備会」を開催する。
- 統合校の建設地の選定について —
- 会 長 本日の議事は、前回に引き続き、「統合校の建設地の選定」になる。  
前は、候補エリアがエリア②で選定され、その後、候補地Cについて議論された。特に区画の取り方をどうするか、用途制限のあるところをどうするか、などを中心に話し合われた。  
では、事務局で、前回の協議内容を踏まえて、「建設候補地」について再度説明をお願いしたい。
- 事務局 【資料14-①、②】【資料15-①、②】により候補地C-1、候補地C-2について説明。（略）
- 会 長 事務局の説明について質問や意見はあるか。
- 委 員 学校の敷地の標高はどれくらいを考えているのか。
- 事務局 候補地Cあたりの標高は現在0.4mから0.5m程で、周辺道路については標高0.6mから0.8m程となっている。校舎を建設する際には、道路の標高より1m位上げた状態にしていきたい。また、4階建ての校舎の屋上で1.6m程の高さを考えている。
- 会 長 本日は、前回の会議で委員より要望があった都市計画課職員も出席している。  
では、用途制限について都市計画課より説明をお願いする。

都市  
計画課 伊勢市では用途地域を定めているが、委員の方から提案のあった候補地C-2には、用途地域の部分を含んでいるのでそのことについて説明をする。

この地域の位置付けは、伊勢市都市マスタープランにおいて工業業務拠点としており、工業の利便を増進するための地域である。候補地C-2は用途地域の工業地域を含んでおり、この地域は制限により学校の建築ができない。また、工業地域の東側は、工業専用地域となっている。候補地C-1はすべて特定用途制限地域の第二種田園・集落地区となっており、この地区は既存集落の維持を基本としており学校の建築に関して制限はない。

市が決定した工業地域に、市が学校を建てる都市計画決定することは矛盾が生じることとなり、候補地C-2に学校を建てることは望ましくない。都市計画課としては、候補地C-1の方がこれから進めていくうえで妥当であると考えます。

会長 事務局からの建設候補地説明や都市計画課からの用途制限等について質問や意見はあるか。

委員 時代とともに都市計画も変わってくる。30年前につくったものが、今の時代に適しているのかを考え、時代に応じて変えていく必要がある。そうでなければ良い伊勢市をつくっていけない。

昔は小学校の統合など考えられていなかった。時代の流れでこのような状況になってきているので、工業地域だから駄目だというのは納得できない。用途地域を外してもらえるように努力してもらいたい。

都市  
計画課 時代ごとに見直していく必要があるのは確かである。しかし、工業専用地域は、工業を推進していく地域である。よって工業の場から少し離れたところに学校を建てるのが適している。

委員 候補地C-2の意見があるが、この区画では時間を要しさらに難しいということか。

都市  
計画課 用途地域の見直しは、都市計画決定が関係しており、基本的には難しい。都市計画審議会において、誰もが必要と考えるものであり理解が必要となってくる。また、理解が得られず時間だけ過ぎてしまい建てることができないという可能性がある。

委員 子ども達のことを考えると、一日でも早く新しい学校ができてほしいので、候補地C-1が良い。

委員 イメージ図で学校の配置を想像することができた。配置は変えられると言っていたが、候補地C-1の方が運動場と来校者駐車場が広く確保できて良い。

委員 安全面を考えると、子ども達の動きが把握できる校舎配置が可能な候補地C-1が良いのではないか。

委員  
事務局 統合校建設にあたり予算の上限はあるのか。

統合校の敷地面積は20,000㎡目標としているが、幹線道路等の関係で20,000㎡を超えてくることを想定している。第1期統合対象校の財政シミュレーションで119億円程を考えており、校舎については様々な補助を見据えたかたちで15~18億円程を考えている。

委員 地盤を高くすることも財政的に考えているのか。

事務局 財政シミュレーションには造成費も含まれているが、周辺道路の関係もあるので、地盤だけを高くするのではなく校舎の高層化を考えている。

委員 予算の上限は決まっていないということか。

事務局 上限がいくらまでというのはないが、児童数から建設する学校の規模が決まってくるので、統合校の規模から考えると15～18億円が考えられる。

委員 採決をとるのはどうか。

会長 採決を取らず、各員の意見を聞いていきたい。

委員 候補地C-1が適している。

委員 候補地C-2もレイアウトの仕方が変わってくるのではないかと。候補地C-1の西側の道路は、交通量が多いので事故の心配が増えるのではないかと。

委員 先ほど会長から各委員の意見を聞くと言っていた。最終決定は教育委員会とのことだが、この会議の位置づけはどうなっているのか。

事務局 どちらに決定しても一度持ち帰り検討する。また、イメージ図は様々な想定をしながら作成している。

候補地C-2を選定するには、用途地域を除外させるためにこの場所を選定した理由が必要となる。また、結果的に建てることができなくてもより多くの時間がかかってくるということとなる。そのことも踏まえ、みなさんからの意見をいただきたい。

委員 候補地C-1は、用地の取得に加え道路の付替えに予算がかかってくる。地盤が少しでも高いほうが良いので、用地取得等にお金がかかって地盤を高くすることができないと困る。また、駐車場は調整池になっているがこの部分は周辺より低くなるということか。

事務局 周辺よりは30cmほど低くなる。

委員 造成費にたくさん予算がかかったから、建物に予算がかけられないという状況はでないということか。

事務局 確かに造成や道路等に費用はかかってくるが、子どもたちの安心安全やより良い教育環境の整備の観点から、校舎や体育館等はしっかりと整備していきたい。

委員 地盤の高さは工業団地と同じくらいにならないのか。

事務局 工業団地が2mほどなので1m50cmほど上げれば同じくらいになる。しかし、周辺道路との関係も有るので、あまり高くしてしまうと急斜面になってしまう。

委員 地盤を高くしてもらい、校舎等にも影響がでないのであれば、候補地C-1でも構わない。

委員 今後の将来性を考えていきたい。みんなに認められるのであれば、どちらの区画でも構わない。統合校はこの地域の核となる施設になるべきである。また、例えば支所や郵便局、幼稚園・保育所など複合施設とするのが良いのではないかと。

委員 候補地C-1が良いと思うが、区画をもう少し下に増やしても良いのではないかと。また、候補地C-2は工業団地に近づくが、今後工業団地へ進出してくる企業を見込んでいるのか。

都市 計画課	現状としては伝えることができるが、将来的にどうかというのには伝えられない。
委員	どちらの候補地でも良いが、候補地C-2が都市計画的に難しいのであれば、候補地C-1の方が適している。しかし、候補地C-1が取得できない事案が発生してくれば、候補地C-2となる可能性もでてくる。
委員	どちらの候補地でも良いが、合併特例債の期限も考える必要がある。できれば早く進めてもらいたいので、候補地C-1が良い。
委員	少しでも早く学校を建ててほしいので候補地C-2が難しいのであればC-1が良い。
委員	候補地C-2の他のレイアウト案も見てみたかったが、一刻も早く校舎を建てる事が優先なので、候補地C-1の方が良い。
委員	早く建てることを考えると候補地C-1が良い。
委員	運動場のサイドに余裕の持ったレイアウトが可能な候補地C-1の方が良い。
会長	各委員の意見から候補地C-1の声が多くあるが、候補地をC-1として選定して良いか。
各委員	異議なし。
会長	では、建設候補地はC-1とする。
事務局	候補地C-1の意見が多いので、C-1を建設候補地として進める。今後進めていく中で、変更等生じるような場合は、会議にかけることとする。
会長	次に、(2)番のその他は、事務局から何かあるか。
事務局	特になし。
会長	他に何かあるか。
委員	土地の件で少し時間がかかるので、その間にできることを先に進めていくのはどうか。後に余裕が持てるのでは。
事務局	来年の農用地区域除外手続に間に合わせるためには、地権者の方全員の同意が必要となるためそちらの業務を進めたいと考えている。また、小学校の統合では制服や部活動などの協議事項がないため、中学校に比べると協議事項が少ない。 今後協議していく内容は、校名や校章等になってくると思うが、用地取得の状況によりスケジュールや検討部会等を合わせて提案させていただきたい。
会長	— 日程調整 —
事務局	最後に、次回の日程調整をする。 次回、2月から3月頃をお願いしたい。日程調整後、決定次第ご連絡させていただく。また、会場は神社小学校を予定している。
会長	— 閉会 — 第4回 神社小学校・大湊小学校統合準備会を終了する。